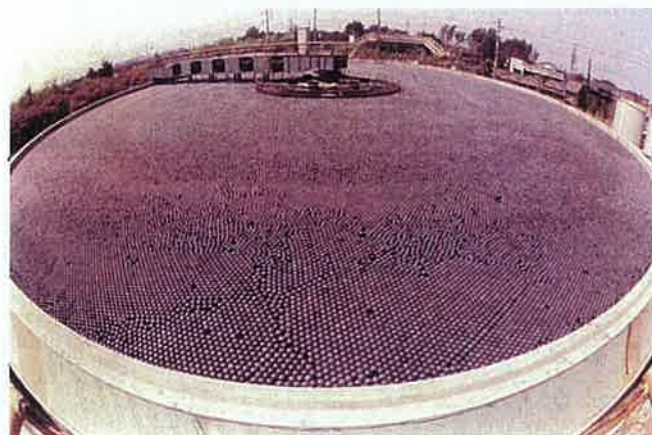




ファインボールは環境保全とコストダウンの切り札です。



（ファインボールは屋外水槽等の臭気、蒸散防止に効果があります。）

環境問題の高まりとともに、自然環境破壊が話題になり、環境保全のための規制が日増しに強化されつつあります。公害対策基本法も事業者の責務である公害防止事業費事業者負担法に始まり、各種規制の大気、水質汚濁、悪臭防止法や工場立地法等、20数種類の法律からなり、各企業に於いてもその対策には膨大な負担を課せられております。

ここにご紹介するファインボールは、悪臭防止の用に供する目的で開発され、効果の面でも経済性の点でも優れた商品と言えます。特にクラリアファイア等の沈澱、排水処理槽の液面より発散する臭気、蒸気等の防止には、僅かの予算で大きな効果を得る事ができます。管理面でも一端納入した後は手間いらずで長期に亘って、安心してご使用になれます。

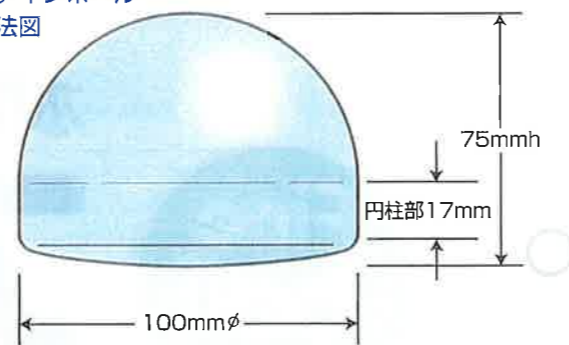
（ファインボールは屋内タンクの酸化防止用途としても最適です。）

また、最近ではビルなどの貯水、給水タンク、冷温水水槽の酸素再溶防止用などの用途にも最適であることが実証され、水処理のエースとして脚光を浴びている商品です。

ファインボールの概要

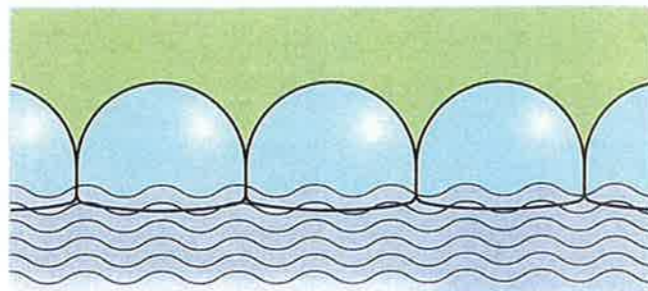
- ファインボールは、重い底部と軽い上部球状が中空成形された、高密度ポリエチレン樹脂製のボールです。
- ファインボールの上部は球面、中間部は円柱状、底部はやや平面で、特に底部が常に液面に接して浮上するよう、重心が下にくるように設計されています。
- また、ファインボール全体の重量は、常にボールの円柱状下部の線まで水没浮上するように調整されています。
- この特徴により、ファインボール上部は常に乾燥状態を保ち、液面からの臭気蒸散はファインボール同士の間隙部分のみとなり、蒸散量を10%以下に減少させることができます。
- 標準品の色はカーボンブラック入りで黒色ですが、屋内温水用常温60~70°に耐えるポリプロピレン樹脂を使用したナチュラルカラーの商品も開発されております。

■ファインボール寸法図



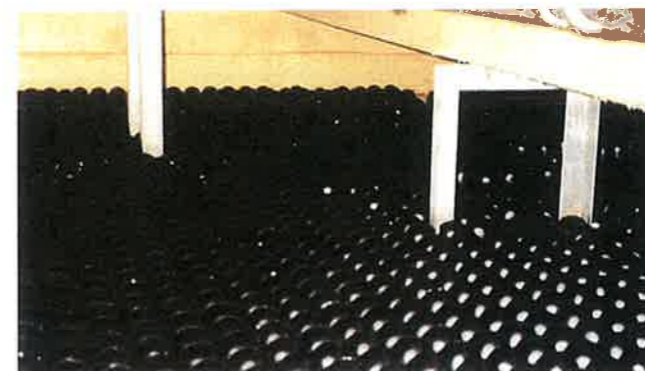
(100mmφ × 75mmh) 重量50g±5%
材質 高密度ポリエチレン樹脂 (カーボンブラック入り)

■ファインボール浮上側面図



ファインボールの用途

- ファインボールは、沈澱槽や排水液処理槽から蒸散する、臭気や蒸気の防止用として開発された商品です。
- 最近ではビルなどの貯水・給水タンク、また冷暖房用冷温水水槽の、酸素再溶防止用として活用されています。
- 用途として臭気や蒸気防止に止まらず、液面の保温用としての使用に加えて、光合成による藻の発生防止用として貯水池やため池に投入し、その効果を上げているケースもあります。



ファインボールの使用方法

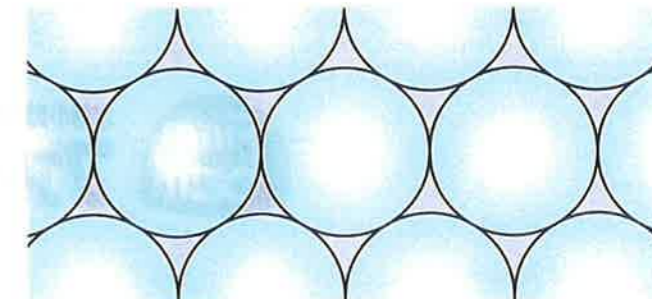
- ファインボールの使用方法は非常に簡単で、水槽の蒸散面積を覆うに必要な数量のファインボールを投入するだけで完了です。
- 投入後は、液面が風や水面の変化による波立ちや、サクシオンパイプ等の物理的外圧などで、例えファインボール同士が積み重なったとしても、その形状特性により、すぐに滑り落ち常に液面全体を均等に覆う状態となり、まさに手間いらずの優れものと言えます。

必要数量 =
106個 / 蒸散面積m²

ファインボールの使用効果

- 水槽の形態や構造にもよりますが、ファインボールは平均的には約91%の蒸散面を覆うことができます。
- ファインボールは90%以上の臭気を防止します。ただし蒸散する気体の種類によって防止量は異なります。
- 特に屋内タンクでは、ファインボールを使用することにより、空気接触面を少なくし酸化防止に役立つほか、温水槽では湯気を抑えて結露を防ぐ効果があります。

■ファインボール浮上平面図



製紙工場に於ける測定実例

蒸散物	臭気濃度 as Sppb (V/V)	使用後	
		使用後	未使用時
硫化水素 H ₂ S	4.6 ~ 11	40 ~ 110	40 ~ 410
メチルメルカプタン MM	1.9 ~ 9	22 ~ 90	22 ~ 1200
ジメチルサルファイド DMS	0.8 ~ 12	5 ~ 107	5 ~ 107
ジメチルサルファイド DMDS	5.2 ~ 51	800 ~ 1400	800 ~ 1400

[注] 風向、風速、気温、水温等により測定結果は多少変化します

ファインボールの主納入先

新井工具	興人	大王製紙	日本製紙
大蔵省印刷局	昭和電工	チッソ	二村化学
金商	信越化学工業	中越パルプ工業	三井化学
関西熱化学	新日本製鉄	鶴崎パルプ	三菱化成工業
栗田工業	住友化学工業		

(五十音順)